

事業所名 グループホームくるみ

作成日: 平成 23年 2月 3日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	防災、避難の安全の観点から近隣の人々の協力が得られるように働きかけ、避難訓練や防災に参加されるようにされたい。	近隣の人々に、当施設を理解していただき避難訓練に参加していただくようにする。また、万一の災害に対応していただくための協力と安全避難への力添えをお願いする。	地域の方に挨拶と説明にうかがい、当施設を近隣の方へ理解していただくようにする。また、施設行事や避難訓練のときは、参加していただくため、前もって消防団や近隣の方に、業務連絡や行事説明をすることにした。	7ヶ月
2	23	記録に本人の言葉は、拾い上げてあるがケア者の気付いたことの記載が少ない。	介護・看護記録を活用しケア者が気付いたことを記載し、今まで以上に思いや意向の把握に努め、ケアの向上を図りたい。	内部研修に、勉強会を取り入れ記録の仕方の意思統一を図る。また、日頃の職員間でのコミュニケーションやOJCを活用し、職員への理解を深めることにした。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。